



小林ひとし



ホームページ

区政の不正・ムダ
一刀両断!!

区議会レポート

所属委員会: 総務委員会 / 新庁舎整備・現庁舎跡地活用特別委員会

葛飾区は**1か月半待ちの異常事態**

マイナ
カード

議会で

臨時窓口、予約枠の拡大

を提案!

現在、葛飾区ではマイナンバーカードの交付や更新手続は予約制となっています。

しかし、交付通知が届いても**予約は1か月半以上先まで埋まっており**、極めて取りにくい状況が続いています。『1か月半待ち』という深刻な滞留です。区民からも「予約が取れない」「更新できない」といった声が数多く寄せられています。議会での質疑においても、区はこの状況を認めており、未交付は約2万6千件、そのうち約1万人が予約を取りたくても取れない状態です。更新の集中や申請増加は見込まれていましたが、現状では体制が追いついていません。**これは明らかに看過できない異常事態であり、基礎自治体としての責任が問われます**。今年は制度開始から10年目の節目を迎え、カード本体の有効期限が切れる区民が急増します。今、体制を整えなければ、さらなる混乱は避けられません。

こうした状況を受け、区は運営見直しにより、令和8年度の交付予約枠を約8万枠から10万3千枠へ拡大する方針を示しました。しかし、区が必要と見込む予約枠は約10万2千枠であり、必要数に達するだけで混雑の解消には至らない水準です。

品川区はスムーズに予約が可能 国が全額負担なのになぜ対応に差が?

マイナンバーカード関連事務は、**人件費を含め国が全額負担する仕組み**です。区の財源を圧迫するものではないにもかかわらず、葛飾区の対応は休日枠のわずかな拡大に留まっています。

一方、品川区では既に年間10万枠以上を確保しているため、スムーズに予約が可能です。同じ23区でこれほどの格差が生じていることは、行政の対応の差が明確に表れています。

臨時窓口など抜本的な対策を提案!

小林議員は、**臨時窓口の設置や予約なし対応の検討**など、議会で具体的な対策を区に求めました。さらに、今後の更新ピークを見据え、体制強化を前倒しで進める必要性についても指摘しました。マイナンバーカードは健康保険証としての利用など、日常生活に直結する重要な制度です。更新したくてもできない状況は決して看過できません。今後も議会で進捗をチェックしながら、必要ときに確実に手続ができる体制の実現に向け、改善が確実に進むよう、取り組んでまいります。

■予約表を比較すると… 品川区は…

時間	金 5/15	土 5/16	日 5/17	月 5/18	火 5/19	水 5/20	木 5/21
08:30	○			○		○	○
09:00	○						○
09:30	○						○
10:00	○						○
10:30	○						○
11:00	○						○
11:30	○			○	○		○
12:00	○						○
12:30	○			○	○		○
13:00	○						○
13:30	○			○	○		○
14:00	○						○
14:30	○			○	○		○
15:00	○						○

予約が
取りやすい!!

一方、葛飾区は…

時間	金 5/15	土 5/16	日 5/17	月 5/18	火 5/19	水 5/20	木 5/21
09:00	x			x	x	x	x
09:30	x					x	x
10:00	x						x
10:30	x						x
11:00	x						x
11:30	x					x	x
12:00	-			-	-	-	-
12:30							
13:00	x			x	x	x	x
13:30	x			x	x	x	x
14:00	x			x	x	x	x
14:30	x			x	x	x	x
15:00	x			x	x	x	x

予約が
取りづらい!!

東金町一丁目西地区再開発
(マークイズ金町) Ⅱ期工事

建築費高騰で竣工遅れへ!!

I期工事では当初計画から約36億円増加しました。こうした中、Ⅱ期工事(タワーマンション、商業施設、区民事務所・ホールなど)は更に高騰の影響を受け、設計の見直しや工法の変更などが検討されています。その結果、今夏着工予定でしたが、少なくとも約4か月遅れる見込みです。竣工時期についても、当初予定の令和12年11月から令和13年3月以降へと遅れる見通しです。



葛飾区の負担はどうか?

葛飾区は東金町一丁目西地区市街地再開発のⅡ期工事中で、金町地区センター・ホールを区の施設として取得(権利床)する予定です。そのため、総事業費753億円の更なる増加への対応について議会の質疑で確認しました。再開発の仕組み上、区の答弁でも、原則として保留床(タワーマンションの分譲部分・商業施設)取得者である参加組合員(三菱地所・三菱地所レジデンス・三井不動産レジデンシャル)が主に負担し、区の新たな財政負担は生じないとされています。また、理科大学通りの道路拡幅(10mから16mへ拡幅)の負担金についても、現時点では大きな影響はないとのことですが、区に不利益が生じないように引き続き注視してまいります。

JR金町駅南北自由通路・駅前広場

整備はいつになる?

葛飾区はJR東日本と協定を結び、令和8年度および令和9年度にかけて、新たな南北自由通路の整備に向けた調査を進めています。この調査結果を踏まえ、下の概略図の通り橋上化案、地上案のいずれかを決定し、令和9年度以降に事業化の判断が行われ、その後、基本設計など具体的な検討に進む予定です。しかし、現在課題となっている改札の増設などの短期的な対策について現時点では改修の予定はなく、南北自由通路の整備と併せて検討するとの答弁でした。



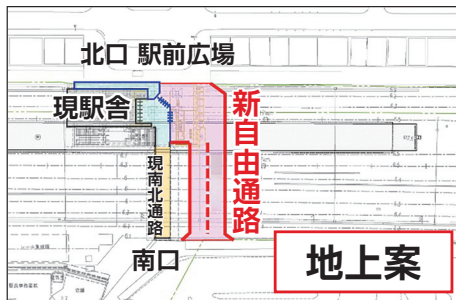
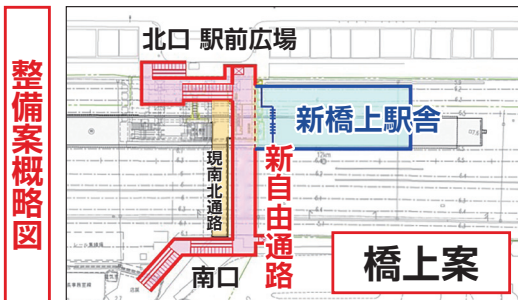
また、北口駅前広場の拡幅については、大規模地権者との協議は継続しているものの、事業着手の見通しは立っておらず、具体的なスケジュールも示されていません。金町駅北口はバスや歩行者が集中し、安全面でも課題が大きい状況です。改善には長期的な時間がかかる可能性があります。引き続き早期の具体化に向けて働きかけてまいります。

公用車カーナビのNHK受信料

過去14年分 157万円の支払い その妥当性は?

全国的に公用車のカーナビ受信料の問題が相次ぐ中、葛飾区でも未契約だった平成23年からの14年間、12台分・約157万円を税金で支払う旨の報告が議会にありました。一方で、NHK受信料については、契約がある場合の時効は民法上5年とされており、個人や企業では過去5年分のみ支払う対応が一般的です。しかし区の法規担当は議会で「契約しておらず、時効はない」と答弁、本来5年分で済むケースが多い中で、14年分を支払った判断であり、その妥当性には大きな疑問が残ります。税金の支出として慎重な判断が求められるところです。

今後も税金の使われ方について、引き続き厳しくチェックしてまいります。



皆様のご意見・ご要望を区政へ

葛飾区政に関してご要望・お気づきの点がございましたら、手紙、FAX、メールでご意見をお寄せください。

区議会議員

小林ひとし



FAX 03-3608-2502
E-mail 1@kobahito.com

